

通常総代会報告

6月8日、山口市で開催された「第59回通常総代会」の様子をご報告します。今年度も新型コロナウイルス感染症の防止対策を講じて少人数で開催し、総代の皆さまにも書面議決出席にご協力いただきました。

【第1号議案】2020年度報告

コロナ禍での取り組み

新型コロナウイルスへの感染不安が高まる中、宅配での非対面による配達対応や店舗での仕切り版の設置等、組合員さんにもご協力いただきながら、感染防止対策に取り組みました。こうした取り組みに安心して利用できるとの声をいただいたことに加え、巣ごもり需要の拡大により、宅配店舗事業も一人当たり利用高が高まり、供給高は228.5億円、前年比113.6%と、大きく伸長しました。

宅配事業

県内で離れて暮らすご両親に向けて、商品を注文しお届けする「きずなサポート」が始まりました。現在の利用人数は18名ですが、「見守り」にもつながり喜ばれています。

店舗事業

宇部店のリニューアルを機に、レジでの



「総代」とは

生協は、組合員一人ひとりが運営に関わる権利を持ち、願いを寄せ合って声を実現していく組織です。そのため、組合員さんの代表である「総代」さんが参加する「総代会」を毎年行っています。総代会は決算報告や、事業・活動の計画など生協の重要な事項を審議し、議決する場です。

2020年度 事業報告と配当の概要 (2021年3月末現在)

〈組合員数〉	21万3,684人 (4,845人の純増)
〈供給高〉	約228億5,000万円 (前年比113.6%)
〈経常剰余金〉	約9億6,800万円 (前年比247.9%)

● 仕組配当
年間の平均出資金額の0.24%です。

● 利用高割戻
利用分量割戻金は宅配事業の利用額の0.5%としました。2020年度はコロナ禍での利用増により、宅配事業を中心に例年になく剰余金を残すことができましたことから、利用分量割戻を行いました。利用分量割戻金は宅配事業の利用額の0.5%とし、通常総代会当日に在籍された組合員個人の出資金に自動的に振り替えることを基本とさせていただきます。*

※店舗事業の利用高への利用割戻は期中の0.5%のポイント還元を行っています。

COOP共済利用割戻

控除証明書兼割戻通知書と合わせて個別にお知らせします。発送は、9月末となります。

組合員のみなさまの利用
結果とご協力ありがとうございました。
生活協同組合
コープやまぐち理事会

【出資配当お問い合わせ】
0120-49-5657
【共済お問い合わせ】
0120-38-9431

【第3号議案】2021年度計画

デザイン2025の初年度は、左記の事業に取り組みます。

宅配事業

地区担当者は、組合員一人ひとりのくらしに合わせた商品や利用方法の提案を行い、コープの宅配をずっと続けてご利用頂ける組合員さんを広げていきます。また、上期には配達コースの効率を改善し、残業のない職場運営をめざします。



店舗事業

いずみ店は、スクラップ&ビルド(建て替え)に向けて「開設プロジェクト」を設置し、2023年の開設を目標に準備を進めます。

太陽光発電事業への取り組み

2021年度は、新下関店や宇部店への太陽光パネル設置を行います。現在、コープやまぐちでは関連施設のコーランの屋根を活用した太陽光事業を展開しており、この設置が実現すれば合わせて年間およそ100万kWhの発電量が見込める予定です。

精算を組合員さん自身が行う「セルフレジ」を導入し、コロナ禍での非接触対応とレジ待ち時間の短縮につながりました。



募金活動

「生協で、コロナ禍で困っている人を支援できる募金の取り組みをしてほしい」という組合員さんの声にこたえ、「新型コロナウイルス対策応援募金」に取り組みました。



生活事業

移動店舗は、軽車両タイプを増車し、島田店を拠点とした県東部のくらし支援強化、市街地コースの新設など、お役立ちを広げていきます。お買い物サポートカーは、地域の陸運業者と連携して、店舗から離れた(片道30分程度)エリアの有料送迎を、宇部地域で試験的に開始します。



COOP共済

2021年9月から、たすけあいジュニアコースの満期が30歳まで延長となります。共済事業では、くらしの中の保障の充実と助け合いの輪を広げるために、これからも周知活動を行っていきます。

詳しくは、こちらをご覧ください。



行政との協同

地域活性化包括連携協定の締結をすすめることにも、協定を活かして実践事例を増やしていきます。2021年7月21日には、周南市との包括連携協定を締結しました。

役員改選のお知らせ

会長 岡崎 悟
理事長 山崎 和博
専務理事 米原直樹

【第2号議案】2030ビジョン・デザイン2025

このコロナ禍で、助け合いを基本理念とする協同組合への期待はいっそう高まっています。

コープやまぐちでは、「つながる力」で新たな価値を「創る」ことにチャレンジし、共生の社会づくりを進めたいと考えます。そのため、「つながる・創る 共に生きる未来」をテーマに掲げた「2030ビジョン」・「中期5年計画の「デザイン2025」をまとめました。

つながる・創る 共に生きる未来!

- 1 生涯にわたる心豊かなくらし
- 2 安心してくらし続けられる地域社会
- 3 誰一人取り残さない持続可能な世界と元気な山口県
- 4 組合員と職員誰もがイキイキと輝く生協
- 5 より多くの人々がつながる生協



詳しくはHPへ

総代さんからのメッセージ

周南地域 水村美穂さん

この1年、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、生活が大きく変化しました。コープ委員会や地域の組活は全て中止や自粛になりました。秋以降は徐々に感染対策を取りながら、「防災学習会」や「私らしく生きる生きかた講座」などに参加できて良かったです。このような状況の中でも組合員同士、知恵や工夫を出し合って開催できたこと、Webを使用している学習会・総代会などの対応もして頂いたこと、どんな時でも、コープやまぐちが身近で頼りになる存在であると再認識しました。これからも、もっともっとコープファンファミリーが増えていくことを願っています。

そこでしか買えない商品の価値

下関地域 延井彩乃さん

私の中でコープ商品のお気に入りが増えています!! 入つてにオススメを聞いたり、職場での差し入れ(コープ商品)を食べてみておいしさを知り、何度もしつていて商品もあります! 組合員さんの声が反映している商品があるって素晴らしいですね! 気に入ったものは、人にプレゼントしたりして私も微力ながらコープの輪を少しでも広く大きくしていけたらと思っています。